

西日本豪雨災害から2年

いのちと暮らしを守る政治を!

岡山、広島の被災地を調査—多くの課題が浮き彫り



倉敷市真備町・小田川の決壊現場で献花し災害復旧を誓う調査団(6日)



真備町の集い



呉市の天応地区で砂防ダム建設現場を調査する大平氏と奥田市議(9日)

大平よし

喜信のぶ

前衆議院議員(比例中国・名簿登録予定者)

日本共産党

中国地方に甚大な被害をもたらした西日本豪雨災害から2年——。日本共産党の大平よしのぶ前衆議院議員がこのほど、岡山県の倉敷市、総社市と広島県呉市を訪問し、災害復旧・対策事業の進捗状況や被災者の要望などを調査しました。

7月6日午前、仁比聡平前参院議員、須増伸子県議、倉敷市議団と真備町を調査し、日本共産党と災害対策連絡会が共同で運営する被災者支援センター「ガーベラハウス」主催の「メモリアルのつどい」に参加。大平前衆議院議員は「岡山県内で3

058人がまだ仮住まい。1日も早く安心できる生活を取り戻せるよう頑張る」と表明しました。またこの日、片山聡一総社市長と懇談しました。

9日には、奥田和夫呉市議とともに、同市の天応地区、安浦町などの被災地を調査。砂防ダム、



片岡市長と懇談

治山ダムの工事が1年以上遅れている状況や、農地復旧工事着手が5%程度で、農業継続が危ぶまれる実態が明らかになりました。

おおひら・よしのぶ

【略歴】1978年広島市出身。広島市立舟入高等学校卒業、広島大学学校教育学部卒。日本民主青年同盟広島県委員長など歴任。2014年12月の総選挙で初当選。衆議院議員1期(文部科学委員、災害対策特別委員、憲法審査会委員)、議席奪還を期す。現在、党中央委員。広島県府中町在住。家族は妻と一男。

河井夫妻は辞任を大平氏が緊急宣伝

河井克行衆議院議員(前法相)と案里参院議員が公職選挙法違反(買収)罪で起訴された8日、大平氏らが広島市安佐南区のJR緑井駅前で緊急宣伝しました。



河井夫妻の辞任を求める大平氏ら

大平氏は「今なお国民に説明することなく国会議員の座に居座り続ける態度が許されるはずがない」と批判。「巨額を提供した安倍首相と自民党の責任が問われる」「広島から金権腐敗政治を一掃するため力を合わせよう」と訴えました。

「核兵器禁止条約」国連採択3年でつどい

核兵器禁止条約が国連で採択されて3年を前に4日、「1日も早い発効をめざす原爆ド

ム前集会」が開かれ、大平前衆議院議員が参加しました。

陸上イージス配備中止 山口 阿武町を訪ね懇談

大平前衆議院議員は11日、イージス・アショア配備を断念させた山口県阿武町を藤本一規県議らとともに訪問し、住民らと懇談。大平氏は、町長をはじめ住民が一体となった運動の成果を強調していました。



大平喜信 前衆議院議員
いきいきニュース

制度解説

衆院比例代表は「日本共産党」と政党名で 候補者名では無効